

# 令和元年度協働のまちづくりチャレンジ事業の応募及び採択の結果について

## 1. 応募団体数及び採択団体数

部門	応募団体数	1次審査 通過団体数	2次審査結果 採択団体数	前年度 採択団体数
スタート部門	3	3	3	1
一般部門	4	2	2	7
採択実績団体部門	3	3	3	1
学生部門	10	7	4	4
合計	20	15	12	13

※2次審査（公開プレゼンテーション）

【スタート部門・一般部門・採択実績団体部門】

令和元年6月22日（土） 金沢学生のまち市民交流館 交流ホール

【学生部門】 令和元年6月29日（土） 金沢学生のまち市民交流館 交流ホール

## 2. 採択団体の企画内容

### ① スタート部門 3団体

団体名（関係課）	（企画タイトル）・事業のねらい
Dance Well 石川実行委員会 （文化政策課） （文化施設課）	活動基盤整備 「初めまして、Dance Well 石川です」 病や障がい、年齢に問わず誰もが参加できる「Dance Well」クラスを開催することで、互いの多様性を受け入れ合うきっかけとし、市民としての新たな力を生み出し、誰もが社会の一員として生きやすい社会をつくる。
勉強考学ラボ （市民協働推進課）	「第1回勉強を考える会」開催とその後に向けて 勉強について悩む若者が、多世代の多様な価値観に触れることで、「勉強」ひいては人生を、より深く多角的に捉え直すことが出来るようなきっかけとする。
脳脊髄液減少症患者・ 石川県・金沢市家族支援の会 （健康政策課）	脳脊髄液減少症懇談会 懇談会を開催することで、軽いけがなどでも起こることもある「脳脊髄液減少症」への理解を深めるとともに、治療法や名医に関する情報交換の場を提供する。

### ② 一般部門 7団体

団体名（関係課）	（企画タイトル）・事業のねらい
金沢工業大学・DK art café プロジェクト （生涯学習課）	最新テクノロジーによる交流創出・次世代の育成 デジタルアートミュージアム 地域イベントに学生が加わり企画・運営することで、地域住民のみではないより多くの交流を創出する。また、ICT等を活用することで、参加者にプログラミングについて興味を持ってもらうことができ、かつ地域イベントのマンネリ化を防止・打破する。
「あうわ」視覚障害者の働くを考える会 （労働政策課） （障害福祉課）	D&I（ダイバーシティ&インクルージョン）の理念で共生社会を開拓！ ～金沢市の視覚障害者就労に新しい風を～ 視覚障害者の就労の現状、体験談等を収録した白書の作成や、勉強会を開催することにより、視覚障害者の就労への具体的な社会の動きを生み出す第一歩とする。

③ 採択実績団体部門 3団体

団体名（関係課）	（企画タイトル）・事業のねらい
旧北国街道いずみ界隈を考える会 （市民協働推進課）	『地域資源を生かして、人と世代と地域を結ぶ』 「歴史を知る」「地域を知る」「文化の伝承」「樹林地の利活用」等で、二つの校下に跨がり多くの事業を行うことにより、地域の協調を図る。そしてより大きい輪の拡がりを創り、いずみ界隈の一体感の創出につなげる。
NPO ひいなアクション （文化政策課） （市民協働推進課） （生涯学習課）	アーティストの創造力をいかした「まちのクリエイション・ラボ」の提案 地域の方に身近なアーティストの存在を知ってもらい、アーティストの力をまちづくりに活用するとともに、こどもたちとまちの未来を、アーティストたちと考えていくことで、地域の多世代交流や相互理解、多様で創造的な社会づくりにつなげる。
夕日寺 1300 年協議会 （文化財保護課） （環境政策課）	「夕日寺 1300 年キックオフ」～「100 年先の未来へ」 1300 年記念事業が 100 年先に引継がれることを目標に住民が一つになって盛上ることにより、地域コミュニティの活性化を図り、共助によるまちづくりの基礎をはぐくむ。

④ 学生部門 4団体

団体名	（企画タイトル）・事業のねらい
カスペルと KG 愉快的仲間たち	人形劇で金沢の民話に親しもう 子どもたちは、金沢で伝承されている民話を聞く機会が少なくなっているため、民話をテーマとした人形劇を作成し、市内の保育施設ほか「いしかわ子ども交流センター」、「泉野図書館」、「金沢駅こどもらんど」で公演を行う。
ほっとらいん	地域の防災力向上を目指した ICT ツールの導入支援 東山地区で働く店舗従業員等の災害発生時の円滑な避難行動を促すため、地域と連携しつつ、LINE を活用した防災情報発信ツールを導入する。
KG 都市研究所・老舗応援隊	老舗の輝き再発見 金沢の古い建物や老舗の魅力を発信するため、大学生、短大生や外国人留学生向けに、金沢の老舗を巡る探訪ツアーを開催し、マップを作成する。
金澤町家学生会議 情報発信班	伝えよう町家の魅力、作ってみよう金澤町家 市民の金澤町家への理解を促すため、小学生を対象に、町家に関するクイズや町家の模型を作成する等ワークショップを開催する。